

箕島高校 つけたい力18（エイティーン）

キャリア教育とかかわって箕島高校では「つけたい力18（エイティーン）」を設定しました。

つけたい力の設定にあたっては、「仕事に就くこと」に焦点を当て、全教員から、「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」の4つの領域をベースに募ることとしました。設定数が多いからいいというのではなく、本校生徒の課題を意識した数にしようということもあり、18歳で卒業を迎える生徒達につけたい18の力としました。

- ① 誰とでも挨拶をし、誠実な態度で公平に接することができる
- ② 適切な態度や言葉遣いで意思疎通を円滑に行い、仲間との一体感を作り出すことができる
- ③ 掃除や委員会活動など様々な場面において他者と協調・共働して行動し、目標実現のためにリーダーシップをとることができる
- ④ 校内や廊下に落ちているゴミを掃除以外の時にも拾うことができる
- ⑤ 社会や学校のルールに従い自らを律し、落ち着いて素直に行動することができる
- ⑥ 相手の話をよく聞き、自分の考えや意見などを正確に伝えたり、他者の行動に感謝したりすることができる
- ⑦ 勉強や部活動、人間関係などで困難に出会ってもストレスをコントロールし、その解決のために粘り強く取り組むことができる
- ⑧ 自己理解を深め、他者の多様な個性を理解し、互いに認め合うことができる
- ⑨ 家庭学習の計画を立て、きちんと実行し、宿題やレポートなど与えられた課題の提出期限を守ることができる
- ⑩ 失敗してもそこから学び、改善することによって次につなげていくことができる
- ⑪ 自己の能力に限界を設けず、向上心を持って努力を続けることができる
- ⑫ 課題解決に向けて自ら進んで行動することができる
- ⑬ 新聞や書籍、テレビやインターネットなどの複数のメディアから情報を収集し、比較・分析することができる。
- ⑭ 情報モラルに則り、インターネットなどを正しく利用することができる
- ⑮ 学校や地域社会の中で多くの人と関わることを通して、学ぶこと、働くことの意義や役割を理解することができる
- ⑯ 職業や勤労に対する広範な見方・考え方をもち、積極的に学習にとりくむことができる
- ⑰ 進路や職業等に関する様々な情報を収集・探索するとともに、必要な情報を選択・活用し、自己の進路や生き方を考えることができる
- ⑱ 仕事をしていくための職業や職種と必要な資格の関係、更には法律や制度についても基礎知識を持ち、将来における自分らしい生き方を考えることができる